



# 防

ぼうさい

# 防災ガイドブック

# 災



大阪府 貝塚市

平成26年3月

# はじめに…

今後30年以内に60から70パーセントの高い確率で発生が危惧されている南海トラフ地震や、近年、全国各地で多発している記録的短時間豪雨による水害や土砂災害など、災害に対する備えの強化は、全国的に重要な課題であります。

内閣府中央防災会議によりますと、南海トラフ地震が最大規模で発生した場合、貝塚市におきましても、震度6弱の大きな揺れと、沿岸部に3メートルを超える津波が押し寄せると想定されています。

このような中、市では、平成23年に発生した東日本大震災や紀伊半島大水害などの教訓を踏まえ、災害に強いまちづくりのため、地域防災計画の見直しを行い、より一層、災害対策の強化に努めてまいります。

市民のみなさまには、ご自身やご家庭、地域におかれまして、災害への備えを心がけていただき、いざという時に、あわてず冷静に対応していただくため、ぜひ、この「防災ガイドブック」をご覧くださいますようお願い申し上げます。

貝塚市長 藤原 龍男

## もくじ

<b>防災情報～地震～</b>	<b>1</b>
南海トラフ地震について／内陸型の地震について／地震の揺れと被害想定／地震発生時の心得／ こんなとき、地震が発生したら…／緊急地震速報／液状化の仕組み	
<b>防災情報～津波・高潮～</b>	<b>3</b>
津波について／津波警報・注意報の分類／津波発生時の心得／高潮について	
<b>津波ハザードマップ</b>	<b>4</b>
<b>防災情報～風水害～</b>	<b>8</b>
雨の降り方と風の強さのめやす／土砂の被害と前触れ／避難勧告・指示の発表の手順／ 避難するときの注意点／家の周りの防災ポイント	
<b>土砂災害・洪水ハザードマップ</b>	<b>10</b>
<b>防災情報を活用しよう</b>	<b>14</b>
貝塚市の避難情報／おおさか防災ネット／防災情報メール／ 災害用伝言ダイヤル171、災害用伝言版web171	
<b>耐震診断・改修について</b>	<b>15</b>
<b>災害時要援護者の避難支援について</b>	<b>15</b>
<b>家族で防災会議を開こう</b>	<b>16</b>
日頃から避難に備えよう／家族で防災チェック	



## 南海トラフ地震について

南海トラフとは、静岡県駿河湾から九州東方沖まで続く深さ4,000メートル級の海底の溝で、海側のフィリピン海プレートが陸側のユーラシアプレートの下に沈み込む境界にあり、総延長は約700キロメートルに達する活発で大規模な活断層です。

この南海トラフで発生する地震が、東海・東南海・南海地震であり、これまでにマグニチュード8クラスの大地震が、江戸時代以降でも約90年から150年の周期で繰り返し発生しています。

また、政府の地震調査委員会は、今後30年以内に南海トラフにおいて、マグニチュード8クラスの大地震が発生する確率は、60から70パーセントであるという予測を公表しています。

そこで、内閣府中央防災会議では、東日本大震災で想定外の巨大地震が発生し、大津波による甚大な被害をもたらされたことを教訓として、南海トラフ巨大地震モデル検討会を設置し、南海トラフにおいて、東海・東南海・南海の三つの地震が連動して発生し、かつ、これまでの歴史上では発生が確認されていない大規模な断層破壊が起こった場合の想定を公表しており、それによると、地震の規模は東日本大震災のマグニチュード9.0を上回るマグニチュード9.1の巨大地震が発生し、貝塚市では、最大震度6弱の大きな揺れと、地震発生から約90分後にTP(東京湾平均海面)を0メートルとして最大3.7メートル(※台風期朔望平均満潮位0.9メートルを含む)の津波が到達すると推定されています。

※台風期朔望【さくぼう】平均満潮位とは…朔望平均満潮位とは、朔(新月)及び望(満月)の日から5日以内に現れる各月の最高満潮面の平均値。また、台風期とは7月から10月を指します。

## 内陸型の地震について

内陸型地震は、「直下型地震」とも呼ばれ、内陸部にある活断層で発生する震源の比較的浅い地震をいいます。

一般に内陸型地震は、南海トラフ地震のような海溝型地震と比べて規模が小さく、被害範囲も20から30キロメートル程度と予想される一方で、人の住む土地の真下で発生する地震は、想像以上に大きな被害をもたらすことになり、阪神・淡路大震災や新潟県中越地震などがこれにあたります。

貝塚市に最も大きな影響を及ぼす内陸の活断層が上町断層帯であり、従来、豊中市付近から岸和田市の久米田池付近までの約37キロメートルが確認されていましたが、文部科学省研究チームの最新の調査により、新たに泉大津市から阪南市までの大阪湾沿いに約26キロメートルの活断層の存在が確認されました。

なお、政府の地震調査委員会の長期評価では、上町断層帯における今後30年以内の地震発生確率は、2から3パーセントであるとされています。



参照：国土地理院 都市圏活断層図  
京都大学防災研究所 上町断層帯における重点的な調査観測成果報告書



## 地震の揺れと被害想定

**震度 4** 電灯などのつり下げものは大きく揺れる。



**震度 5弱** 大半の人が恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。



**震度 5強** 固定していない家具が倒れることがある。補強されていないブロック塀が崩れることがある。



**震度 6弱** 立っていることが困難になる。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。

**震度 6強** 耐震性の低い木造建築物は、傾くものや、倒れるものが増える。



**震度 7** 耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、ひび割れや亀裂が多くなり、倒れるものもある。

## 地震発生時の心得 日頃から地震の危険に対する意識を持ち、被害を最小限におさえましょう。

### ① まずは身の安全を!

丈夫なテーブルの下などに身を隠し、身の安全を確保しましょう。

### ② 戸を開けて逃げ道の確保を

振動でドアが開かなくなることも。すばやく戸を開け避難口の確保を。

### ③ すばやく火の始末

揺れがおさまったらガスの元栓を閉め、避難する場合はブレーカーを落としましょう。



### ④ 火が出たらすぐ初期消火

「火事だ!」と大声で叫び、協力を求め、初期消火に努めましょう。

### ⑤ あわてて外に飛び出さない

飛び出しはケガの元。細心の注意をはらいましょう。

### ⑥ 避難の際は建物の倒壊などに注意

倒壊など危険が予想される場所を避けて避難しましょう。

### ⑦ 山崩れ・がけ崩れに注意

異常を感じたら避難しましょう。



### ⑧ 協力し合って応急救護

地域ぐるみで協力し合って救助救出、応急救護の体制を。

### ⑨ 避難は原則徒歩で

車での避難は信号機の故障などにより、渋滞が発生し、緊急通行車両の妨げになります。

### ⑩ 正しい情報を聞く

テレビ、ラジオ、防災行政無線などで情報入手しましょう。

## こんなとき、地震が発生したら…

### 地下街では

- 柱や壁に身を寄せて、揺れがおさまるのを待ちましょう。
- 火災が発生した場合は、ハンカチなどで鼻と口をおおって、壁づたいに姿勢を低くして地上を目指しましょう。



### エレベーターの中では

- 自動停止した階で降りましょう。自動停止しなければ、すべての階のボタンを押し、停止した階で外に出ましょう。
- 閉じ込められたときは、非常ボタンやインターホンで連絡をとり、救出を待ちましょう。



### 電車の中では

- 将棋倒しや落下物に注意して、つり革や手すりにつかまりましょう。
- 座っているときは、足を踏ん張って状態を前かがみに、手荷物などで頭を守りましょう。



### 車の運転中は

- 道路の左側に停車し、揺れがおさまるまで車内ラジオなどで情報を聞きましょう。
- 揺れがおさまったら緊急通行車両の通行の妨げにならない場所に駐車し、徒歩で避難しましょう。



## 緊急地震速報

### ■ 緊急地震速報

気象庁の緊急地震速報とは、地震の発生直後に、震源に近い地震計でとらえた観測データを解析して震源や規模を直ちに推定し、強い揺れが予測される地域を可能な限り素早く知らせる情報です。

速報を伝える媒体

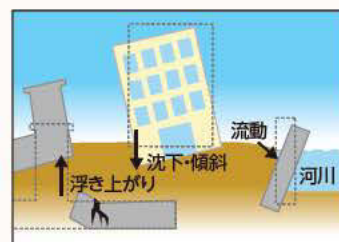
- テレビ
- 防災行政無線
- 受信端末など
- ラジオ
- 携帯電話(スマートフォン)

**!** 震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。

## 液状化の仕組み

液状化とは、地震によって地盤が一時的に液体のようになってしまう現象です。おもに埋め立て地や河口など水分をたくさん含んだ砂質の地盤で発生する現象で、地盤の上の建物を傾かせたり沈ませたりします。

重い建物等を支えることができなくなり、建物等の沈下や傾斜が起きたり、地中のマンホールや管路等が浮き上がったりします。





## 津波について

### ⚠️ 貝塚市には地震発生後、約90分で津波が到達!

貝塚市には、南海トラフ巨大地震発生後約90分で津波の第1波が到達すると予想されています。

震源の位置や地震の規模によっては、もっと早く津波がやってくる場合があります。

避難勧告や避難指示が出た場合はすみやかに避難してください。

## 津波警報・注意報の分類

	予想される津波の高さ		想定される被害
	数値での発表(発表基準)	巨大地震の場合の表現	
大津波警報	10m超 (10m<高さ)	巨大	木造家屋が全壊・流失する。 人は津波による流れに巻き込まれる。
	10m (5m<高さ≤10m)		
	5m (3m<高さ≤5m)		
津波警報	3m (1m<高さ≤3m)	高い	標高の低いところは津波が襲い、浸水被害が発生する。 人は津波による流れに巻き込まれる。
津波注意報	1m (20cm≤高さ≤1m)	(表記しない)	海の中では人は速い流れに巻き込まれる。 小型船舶が転覆する。

⚠️ 津波は地震の後にくり返し襲ってきます。



## 津波発生時の心得

津波が発生しても、迅速な対応をとって早めに避難すれば、被害を軽減できます。津波情報をよく聞き、「注意報」「警報」が解除されるまでは、河川や海岸へ近づいたりしないようにしてください。

### ① 小さな揺れでも油断禁物

小さな揺れの地震でも、長い時間ゆっくりとした揺れの場合、津波が襲来することがあります。

### ② 高い場所へ避難する

海岸から「より早く」「より高い」場所へ避難しましょう。



### ③ 津波はくり返し来る!

津波は2回、3回とくり返し襲ってきます。また、第1波が最大の高さになるとは限りません。



### ④ 引き潮がなくても注意

震源付近の地形によっては、引き潮が起こらない津波もあります。

### ⑤ 満潮時は要注意

満潮時は水位が高くなるため、注意が必要です。

### ⑥ 正しい情報を聞く

テレビ、ラジオ、防災行政無線などで情報を入手しましょう。



### ⑦ 河川に近づかない

津波は河川をさかのぼり、内陸深くまで浸入することもあります。

### ⑧ 海岸に近づかない

「注意報」「警報」が解除されるまで絶対近づかないようにしましょう。

### ⑨ 海上では

船舶は無線などの情報で行動しましょう。

## 高潮について

高潮とは、台風や強い低気圧の襲来によって、海水面が平常より著しく高くなる現象で、海水が河川や水路に浸入し、逆流することもあります。



# 津波ハザードマップ

0 100 200 400 600 800 1000m



大阪港

津田川

阪神高速道路湾岸線

貝塚大橋

○貝塚商工会議所 3.55m

三色小学校体育館 ① 3.65m

① 貝塚合同宿舎4号棟

② 貝塚合同宿舎5号棟

③ エルベコート二色の浜 1~5棟

④ コスタ・ミラ[しきのほま] 1~5番館

⑤ 浜手地区公民館

② 第五中学校体育館 3.91m

消防署三色出張所

○協浜戎大社 2.45m

府道大阪臨海線

近木川

市宮沢団地住宅

25



**津波の危険を感じたら、  
より早く、より高い場所へ避難しましょう。**

浸水が予想される区域外への避難が困難な場合は津波避難ビルや鉄筋コンクリート建物の3階以上に避難してください。



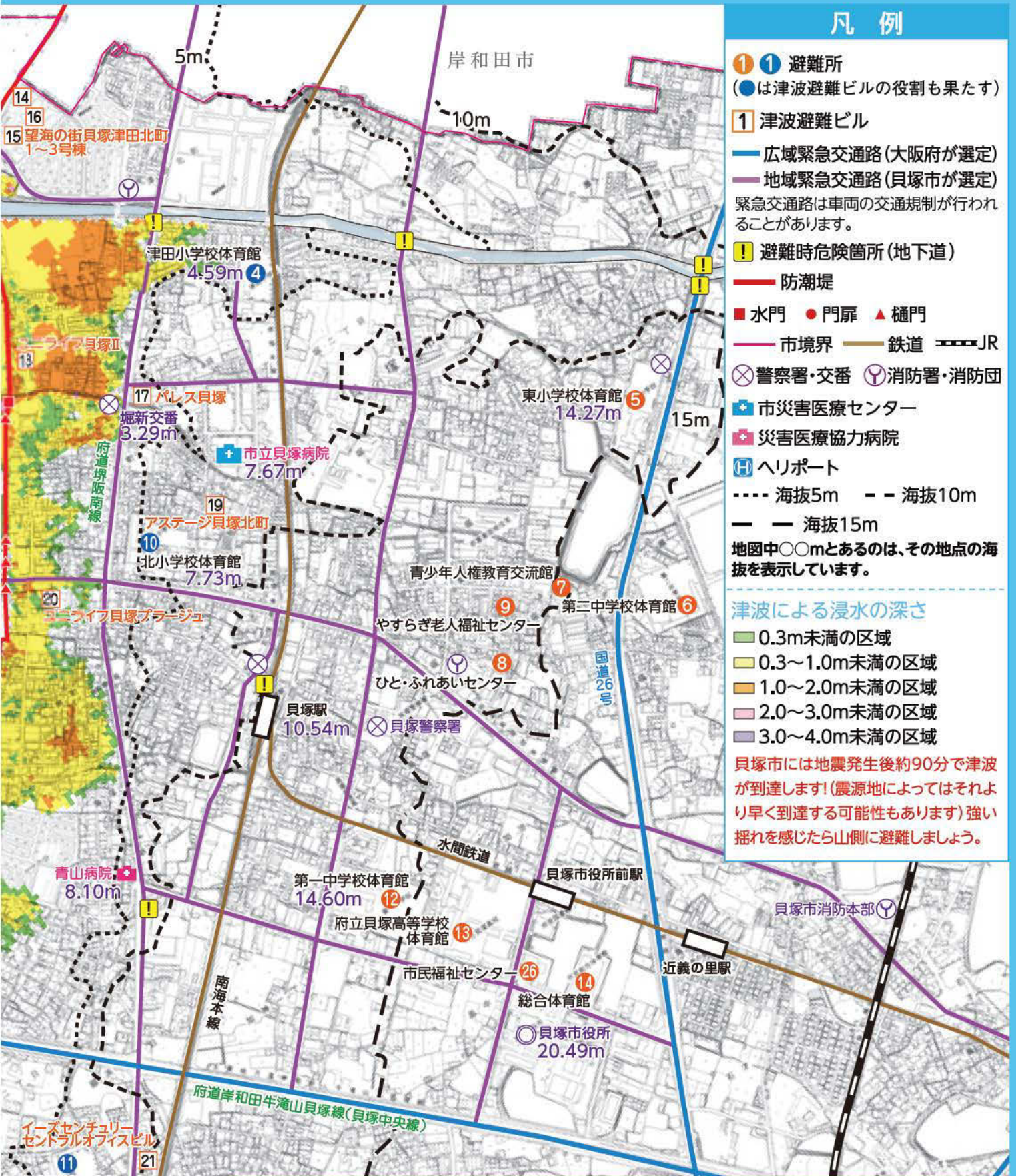
# 凡例

- ① 避難所  
(●は津波避難ビルの役割も果たす)
- 1 津波避難ビル
- 広域緊急交通路(大阪府が選定)
- 地域緊急交通路(貝塚市が選定)
- 緊急交通路は車両の交通規制が行われることがあります。
- ! 避難時危険箇所(地下道)
- 防潮堤
- 水門 ● 門扉 ▲ 樋門
- 市境界 — 鉄道 - - - JR
- ⊗ 警察署・交番 ⊕ 消防署・消防団
- ⊕ 市災害医療センター
- ⊕ 災害医療協力病院
- Ⓜ ヘリポート
- - - 海拔5m - - - 海拔10m
- — 海拔15m
- 地図中○○mとあるのは、その地点の海拔を表示しています。

## 津波による浸水の深さ

- 0.3m未満の区域
- 0.3~1.0m未満の区域
- 1.0~2.0m未満の区域
- 2.0~3.0m未満の区域
- 3.0~4.0m未満の区域

貝塚市には地震発生後約90分で津波が到達します!(震源地によってはそれより早く到達する可能性もあります)強い揺れを感じたら山側に避難しましょう。



この津波浸水予測範囲は、地震の影響で防潮堤が液状化により沈下したり、水門等が閉まらなかった場合を想定した津波浸水予測計算結果(平成25年8月大阪府公表)に基づいて作成したものです。

■ 地震の規模: マグニチュード9.1

■ 地震の震源: 四国~和歌山県沖

■ 想定最大津波水位: 3.7m[TP(東京湾平均海面)を0mとした津波水位]

台風期期望平均満潮位0.9mを含む

図中の浸水予測範囲は、あくまで予測結果に過ぎません。浸水範囲以外のところも浸水することがありますので十分注意してください。



# 津波ハザードマップ



**津波の危険を感じたら、  
より早く、より高い場所へ避難しましょう。**

浸水が予想される区域外への避難が困難な場合は津波避難ビルや鉄筋コンクリート建物の3階以上に避難してください。



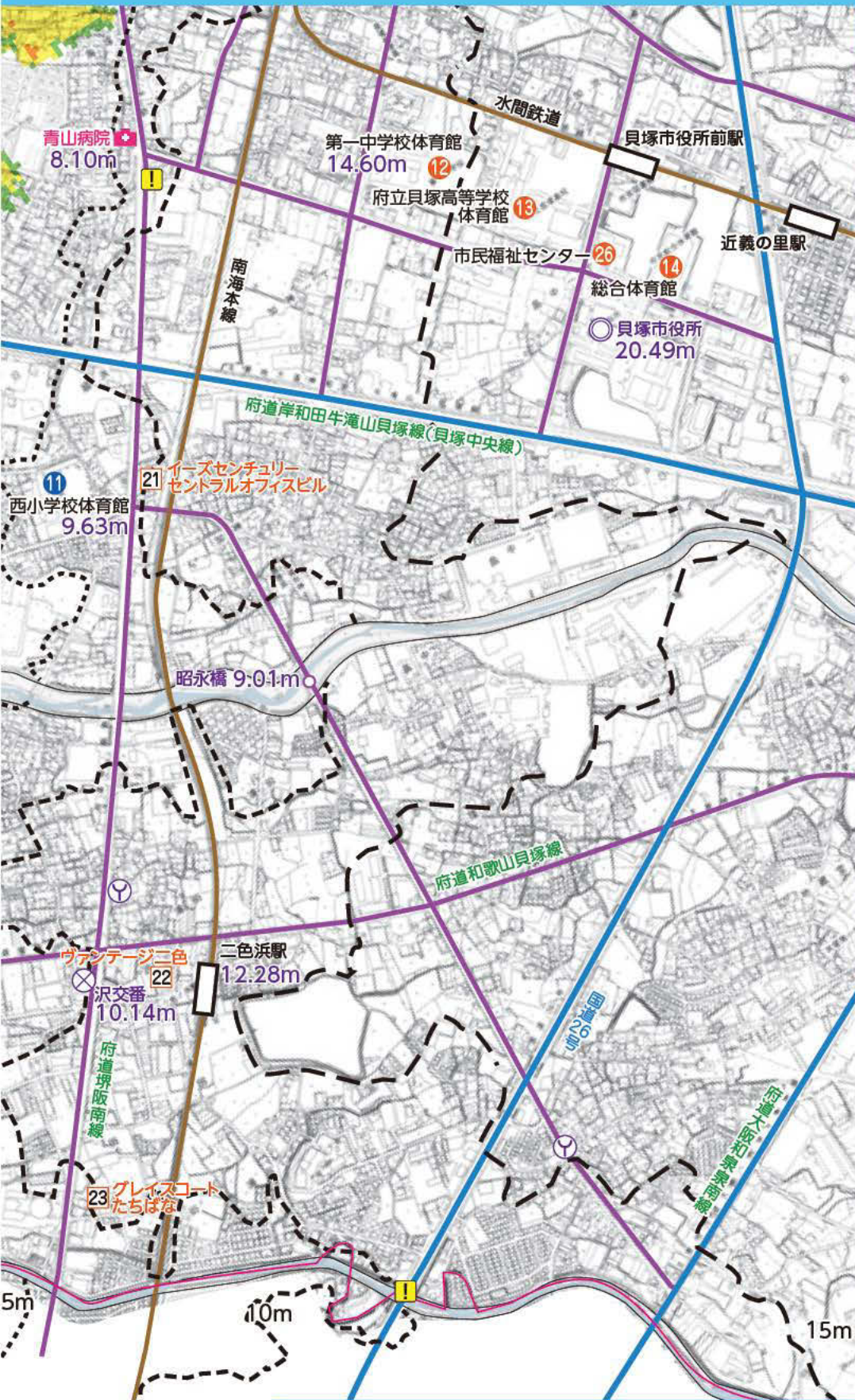
# 凡例

- ① ① 避難所  
(●は津波避難ビルの役割も果たす)
- ① 津波避難ビル  
— 広域緊急交通路(大阪府が選定)  
— 地域緊急交通路(貝塚市が選定)  
緊急交通路は車両の交通規制が行われることがあります。
- ❗ 避難時危険箇所(地下道)
- 防潮堤
- 水門 ● 門扉 ▲ 樋門
- 市境界 — 鉄道 - - - JR
- ⊗ 警察署・交番 ⊕ 消防署・消防団
- ⚡ 市災害医療センター
- ⚡ 災害医療協力病院
- Ⓜ ヘリポート
- ..... 海拔5m - - 海拔10m  
— — 海拔15m
- 地図中○○mとあるのは、その地点の海拔を表示しています。

## 津波による浸水の深さ

- 0.3m未満の区域
- 0.3~1.0m未満の区域
- 1.0~2.0m未満の区域
- 2.0~3.0m未満の区域
- 3.0~4.0m未満の区域

貝塚市には地震発生後約90分で津波が到達します!(震源地によってはそれより早く到達する可能性もあります)強い揺れを感じたら山側に避難しましょう。



この津波浸水予測範囲は、地震の影響で防潮堤が液状化により沈下したり、水門等が閉まらなかった場合を想定した津波浸水予測計算結果(平成25年8月大阪府公表)に基づいて作成したものです。

- 地震の規模: マグニチュード9.1
- 地震の震源: 四国~和歌山県沖
- 想定最大津波水位: 3.7m[TP(東京湾平均海面)を0mとした津波水位]  
台風期期望平均満潮位0.9mを含む




図中の浸水予測範囲は、あくまで予測結果に過ぎません。浸水範囲以外のところも浸水することがありますので十分注意してください。



# 防災情報 ～ 風水害 ～

## 雨の降り方と風の強さのめやす ※気象庁ホームページより

### ■雨の降り方と災害発生状況のめやす

1時間の雨量	10～20ミリ	20～30ミリ	30～50ミリ
予報用語	やや強い雨	強い雨	激しい雨
人の受けるイメージ	ザーザーと降る感じで、地面に水たまりができる。 	どしゃ降りと感じる。傘をさしても濡れてしまう。 	バケツをひっくり返したような雨。車の運転が困難になる。 
災害発生状況	長く続く時は注意が必要。	側溝や下水、小さな川があふれる。小規模のがけ崩れが始まる。	山崩れ、がけ崩れが起こりやすくなり、危険地帯では避難の準備が必要。
1時間の雨量	50～80ミリ		80ミリ以上
予報用語	非常に激しい雨		猛烈な雨
人の受けるイメージ	滝のような雨。ゴーゴーと降り続く。傘も全く役に立たない。 		恐怖を感じるほどの雨。息が苦しくなるような圧迫感がある。 
災害発生状況	都市部では地下街に雨水が流れ込む場合がある。土石流が起こりやすくなり、多くの災害が発生。		雨による大規模な災害が発生するおそれ強い。厳重な警戒が必要。

### ■風の強さのめやす(秒速)

10分間の平均速度	10～15m	15～20m
予報用語	やや強い風	強い風
人の受けるイメージ	風に向かって歩きにくくなる。電線や樹木全体が揺れ始める。	風に向かって歩けない。転倒する人もでる。小枝が折れる。
10分間の平均速度	20～30m	30m以上
予報用語	非常に強い風	猛烈な風
人の受けるイメージ	何かにつかまっていないと立ってられない。瓦や看板が落下・飛散する。	多くの樹木が倒れ、住家で倒壊するものがある。



## 土砂の被害と前触れ

雨の日が続くと地盤が緩んで、がけ崩れや地すべり、土石流などの土砂災害が起こりやすくなります。

### がけ崩れ



雨が降ったり地震によって地盤が緩んだりして、突然崩れ落ちること。

### 地すべり



緩やかな坂で粘土のような滑りやすい土に雨がしみて地面が動くこと。

### 土石流



長びく雨や台風の大雨で谷や山の地面の土や石が一気に流されること。

#### 前兆現象



がけから水がしみ出してきたり、斜面から小石が落ちてくる。

#### 前兆現象



沢や井戸の水が急に減ったり濁ってくる。地面に割れ目ができる。

#### 前兆現象



山鳴りがする。川の水が濁ったり、流木が混ざったりする。雨が降り続けているのに水位が下がる。



## 避難勧告・指示の発表の手順

### 大雨警報

大雨によって重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合に発表されます。

大雨警報が発表された後さらに大雨が続くと、河川は氾濫や土砂災害のおそれが高まります。

気象庁はこれまで、大雨、地震、津波、高潮などにより重大な災害が起こるおそれのあるときに、警報を発表して警戒を呼びかけてきました。これに加え、今後は、この警報の発表基準をはるかに超える豪雨や大津波等が予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合、新たに「**特別警報**」を発表し、最大限の警戒を呼び掛けます。

### 河川の水防警報

津田川 見出川  
近木川

大阪府と大阪管区气象台が共同で、河川の水防警報や土砂災害の危険性が極めて高い市町村名を発表します。

### 土砂災害警戒情報

### 避難勧告

### 避難指示

○市からの防災行政無線や緊急速報メール、広報車などによる情報に注意し、適切な避難行動をとってください。

## 避難するときの注意点

### ■足下に注意をはらおう!

裸足や長靴ではなく、ヒモで締められる運動靴をはき、長い棒を杖がわりにして安全を確認しながら歩きましょう。

### ■深さに注意

水面下には水路などの危険な場所もあるため、注意してください。地下道については、冠水時には通らないでください。



### ■集団で助け合おう!

単独での行動は避け、近所の人たちと集団で決められた場所に避難しましょう。

### ■子どもやお年寄りを安全に

お年寄りや病人は背負う、乳幼児は浮き袋などを利用するほか、互いの体をロープで結ぶなどの工夫をして、安全を確保しましょう。



### ■安全なルートで!

狭い道、塀ぎわ、川べり、地下は特に危険になります。できるだけ安全な広い道を選びましょう。

### ■車での避難は控えましょう!

車は、約30cmの浸水で走行困難になります。車での避難は避けましょう。



## 家の周りの防災ポイント

被害が最小限に済むよう、日頃からの備えが大切です。また、気象により家の周りをチェックしましょう。

屋根がわら、スレートのゆがんだところは補修していますか?

テレビアンテナは、針金で固定していますか?

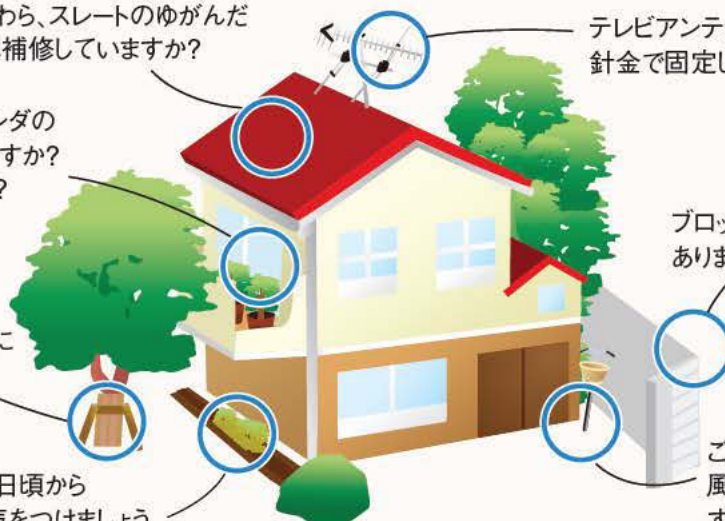
物干しざお、植木鉢、ベランダの物などを屋内に入れてありますか? ロープで固定していますか?

ブロック塀等にひび割れなどはありませんか?

板塀には支柱を、庭木にはそえ木をして、倒れにくいように補強していますか?

とい、側溝などは、日頃から詰まらないように気をつけましょう。

ゴミ箱、看板、立て札など、風で飛ばされやすい物は、すべて家の中へ入れていますか?







凡例



# 土砂災害・洪水ハザードマップ

## 凡例

- ① 避難所    ① 一時避難場所    ! 避難時危険箇所(地下道)
- 広域緊急交通路(大阪府が選定)    — 市境界    — 鉄道    ..... JR
- 地域緊急交通路(貝塚市が選定)    ⊗ 警察署・交番    ⊕ 消防署・消防団
- 緊急交通路は車両の交通規制が行われることがあります。
- + 市災害医療センター    + 災害医療協力病院    H ヘリポート



### 土砂災害危険箇所(大阪府が選定)

#### 土石流危険渓流



#### 急傾斜地崩壊危険箇所

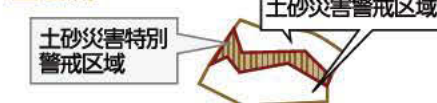


#### 地すべり危険箇所

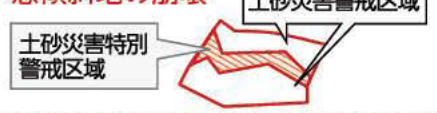


### 土砂災害警戒区域・特別警戒区域(土砂災害防止法に基づく指定)

#### 土石流



#### 急傾斜地の崩壊



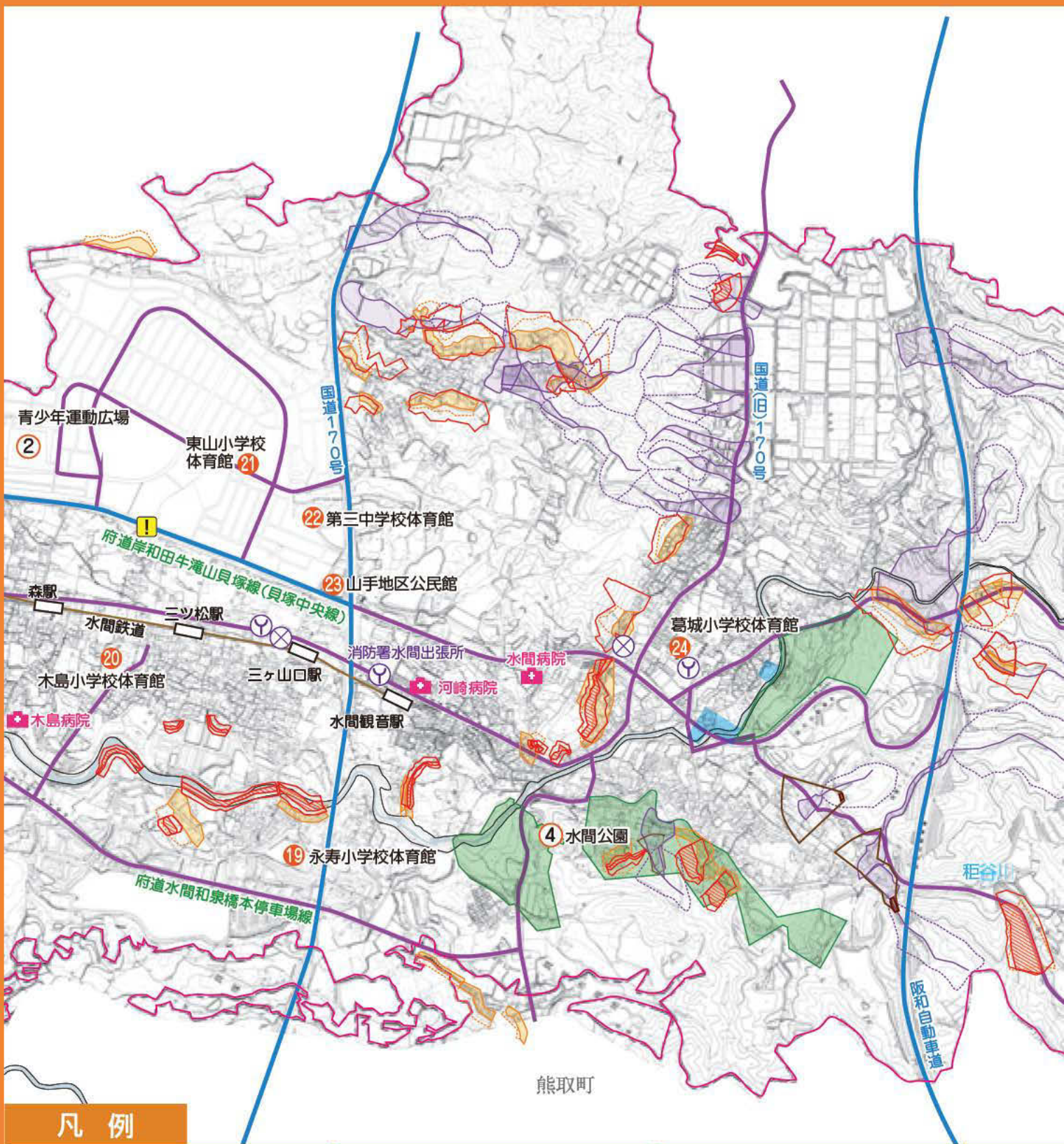
### 洪水リスク表示について

200年に一度の確率で降る雨(概ね87mm/1時間、342mm/24時間)を想定しています。このマップは大阪府により作成されたものを移写しています。

- 0.5m未満の区域
- 0.5~1.0m未満の区域
- 1.0~2.0m未満の区域
- 2.0~3.0m未満の区域
- 3.0~4.0m未満の区域

表示以外の場所でも土砂災害が発生するおそれがあります。





### 凡例

- ① ① 避難所 ① 一時避難場所
- 広域緊急交通路(大阪府が選定)
- 地域緊急交通路(貝塚市が選定)
- 緊急交通路は車両の交通規制が行われることがあります。
- ❗ 避難時危険箇所(地下道)
- 市境界 — 鉄道 ——— JR
- ⊗ 警察署・交番 ⊕ 消防署・消防団
- 🏥 市災害医療センター
- 🏥 災害医療協力病院 🏠 ヘリポート

#### 土砂災害危険箇所(大阪府が選定)

- 土石流危険渓流
  - 被害のおそれがある箇所
  - 土石流危険渓流
  - 渓流の流域
- 急傾斜地崩壊危険箇所
  - 被害のおそれがある箇所
  - 急傾斜地崩壊危険箇所
- 地すべり危険箇所

#### 土砂災害警戒区域・特別警戒区域(土砂災害防止法に基づく指定)

- 土石流
  - 土砂災害警戒区域
  - 土砂災害特別警戒区域
- 急傾斜地の崩壊
  - 土砂災害警戒区域
  - 土砂災害特別警戒区域

洪水リス  
200年に—  
87mm/1  
を想定して  
阪府により  
ています。

- 0.5m
- 0.5~
- 1.0~
- 2.0~
- 3.0~

表示以外の場所でも土砂災害が発生するおそれがあります。

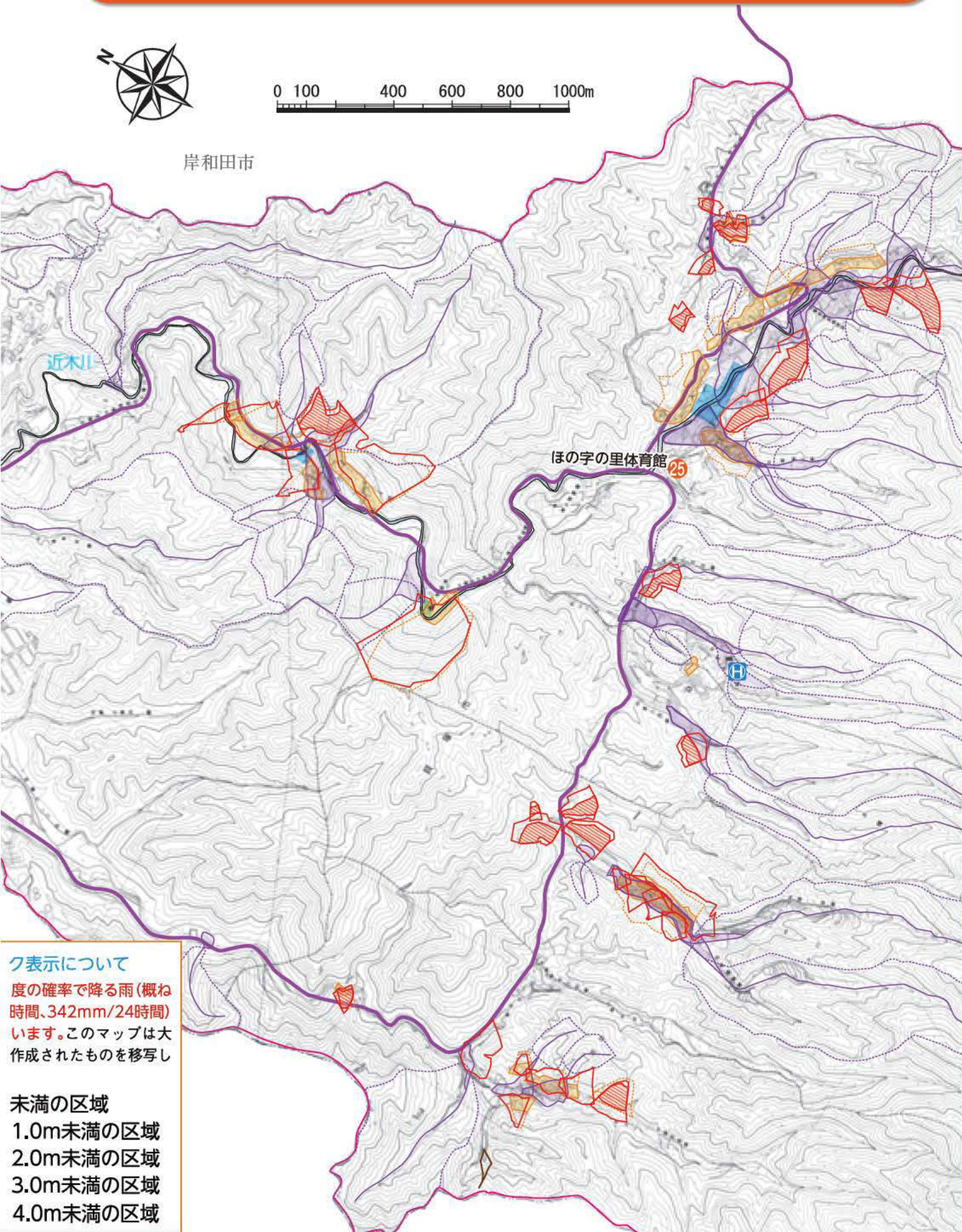


# 土砂災害・洪水ハザードマップ



0 100 400 600 800 1000m

岸和田市



## ク表示について

度の確率で降る雨(概ね時間、342mm/24時間)います。このマップは大作成されたものを移写し

## 未満の区域

- 1.0m未満の区域
- 2.0m未満の区域
- 3.0m未満の区域
- 4.0m未満の区域



# 防災情報を活用しよう

## 貝塚市の避難情報

### ■防災行政無線

地震や風水害など、災害による被害を最小限に抑えるためには、正確な災害情報の収集・伝達手段の確保が必要です。迅速な情報提供のため、防災行政無線システムが構築されています。

放送後1時間程度は  
電話で聞くことが可能

放送内容が聞こえなかったり、聞き取りにくかった場合、放送後1時間程度は電話で聞くことができます。(夜間・休日は無線内容に切り替わるまで時間がかかる場合があります。)

電話番号

072-433-7119 (テレホンガイド)

### ■全国瞬時警報システム(J-ALERT)

緊急地震速報など対処に時間的余裕のない事態が発生した場合に、人工衛星を通じて総務省消防庁からの情報を受信し、防災行政無線を通じて市民のみなさんへ瞬時に情報を伝えます。

放送される  
情報

緊急地震速報

大津波警報

津波警報

ゲリラ・特殊部隊攻撃情報

航空攻撃情報

弾道ミサイル情報

大規模テロ情報

## おおさか防災ネット

[http://www.osaka-bousai.net/  
kaizuka/index.html](http://www.osaka-bousai.net/kaizuka/index.html)

大阪府と府内の全市町村が共同して、府民のみなさんに気象・地震・津波情報やライフライン情報、災害発生時の被害・避難情報など幅広い防災情報を提供するポータルサイトです。

### ■「おおさか防災ネット」でお知らせする情報

- ・府内各市町村の防災ポータルサイト
- ・緊急にお知らせする情報
- ・発令されている避難勧告・指示
- ・気象に関する注意報・警報・特別警報
- ・災害時の交通・道路・ライフライン情報
- ・府内高所カメラの映像
- ・市が作成している防災ガイドマップ  
など



## 防災情報メール

携帯電話などのメールアドレスを「おおさか防災ネット」に登録いただくことにより、気象・地震・津波情報、災害時の避難勧告・指示などの希望する情報の種類や地域を選択して、メールを受け取ることができます。ぜひ、ご登録ください。

右のQRコードを読み取る

または

[touroku@osaka-bousai.net](mailto:touroku@osaka-bousai.net)  
まで空メールをお送りください。



メール配信の登録料は無料ですが、メール受信にかかる通信料は利用者負担になります。

## 災害用伝言ダイヤル171、災害用伝言板web171

NTT災害用伝言ダイヤルの利用や避難先・安否情報を書いたメモなど、家族との連絡方法を決めておきましょう。

### ■利用方法(災害用伝言ダイヤル)

録音

被災したAさんが、無事であることを伝えたい

171 + 1 + Aさんの自宅の電話番号

再生

家族や友人が、Aさんの安否を確認したい

171 + 2 + Aさんの自宅の電話番号

登録できる電話番号は被災地区の電話番号です。  
市外局番からのダイヤルが必要です。

■上記の他に携帯電話各社の災害用伝言板があります。登録方法等については、携帯電話各社のホームページでご確認ください。

### ■利用方法(災害用伝言板web171)

<https://www.web171.jp> へアクセス。  
伝言登録の通知先の設定(登録・更新・削除)をしてください。

↓  
伝言の登録、確認をすることができます。

#### 【体験利用日】

毎月1日及び15日 00:00~24:00

正月三が日(1月1日00:00~1月3日24:00)

防災週間(8月30日9:00~9月5日17:00)

防災とボランティア週間(1月15日9:00~1月21日17:00)



# 耐震診断・改修について

昭和56年6月1日に建築基準法が改正され、耐震基準が強化されました。阪神淡路大震災では、昭和56年以前に建築された木造住宅に大きな被害が発生し、多くの方々が犠牲になりました。自宅の耐震化は個人の命と財産を守るだけでなく、安心・安全なまちづくりの要です。

貝塚市では、下記の耐震診断・改修に対する補助制度があります。

## ▶ 貝塚市既存民間建築物耐震診断補助制度

昭和56年5月31日以前に建てられた住宅等について、耐震診断を積極的に進めていただくために耐震診断にかかる費用の一部を補助しています。



## ▶ 貝塚市木造住宅耐震改修補助制度

耐震診断の結果が「構造評点1.0未満（倒壊のおそれがある）」と判定された木造住宅（昭和56年5月31日以前に建てられたもの）のうち、構造評点1.0以上に引き上げるための耐震改修計画に基づいて行う耐震改修工事に対して、費用の一部を補助しています。



# 災害時要援護者の避難支援について

貝塚市では、大地震などの災害に備えて災害時要援護者の避難を支援する制度として、「貝塚市災害時地域たすけあい制度」の拡充に取り組んでいます。

この制度は、災害時に自力で避難することが困難な方の安否確認や避難支援を、地域ボランティアのみなさんのご協力により行っていただく制度です。

災害時  
要援護者とは

80歳以上の高齢者、40歳以上で要介護認定3以上を受けている方、障害のある方（身体障害者1・2級、知的障害者等）、前記にあてはまらなくても災害時に迅速に避難することが不安な方

## ■ 登録申請の方法について

「災害時地域たすけあい制度」に登録を希望される方は、貝塚市役所危機管理課に申請書を提出してください。その際、申請書に記載した個人情報や、支援していただく方に提供することに対し同意していただくことになります。



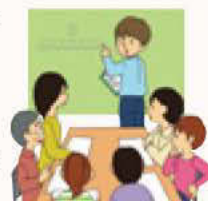


# 家族で防災会議を開こう

## 日頃から避難に備えよう

災害はいつ起こるか分かりません。大規模な災害が発生した場合には交通網の寸断などにより、市をはじめ防災関係機関が直ちに十分な対応ができるとは限りません。

被害を最小限に食い止めるためには、市民のみなさん一人ひとりが、自助(自分の身は自分で守る)、共助(みんなで力を合わせて助け合い、地域を守る)の意識を持ち、普段から地域での協力体制を作っておくことがなにより大切です。



### ■避難場所、避難路を決めておく

地図を開き、自宅や勤務先などから近い避難場所を確認してください。地震や風水害の際、家族が離れ離れになった場合のことも考えて、前もって必ず待ち合わせ場所も決めておきましょう。



### ■避難路は実際に歩いてみる

ここは高い建物があるから窓ガラスの落下が考えられるや、道幅が狭い道路だから避けた方がよいなど、安全な経路で避難できる方法を決めておきましょう。また、平時にそのルート歩いて確認しておけば、有事の際にあわてなくてすみます。



### ■ご近所でも、いざというときのことを話し合う

大規模な災害におそわれると、恐怖とショックでパニック状態になりかねません。隣近所が団結して組織的に行動するほうが、はるかに心強く効果を発揮できます。普段から隣近所や町会・自治会などで消火や避難時の協力について話し合っておくことが大切です。



### ■地域の防災訓練に積極的に参加する

地域の特性を知り、隣近所との連携を深めるために、町会や自主防災組織、校区福祉委員会等で実施される防災訓練に積極的に参加しましょう。



❗ 地震については2ページ、津波・高潮については3ページ、風水害については8・9ページをチェックしよう。

## 家族で防災チェック

年に2回程度、家族で確認しましょう。

### ・家族一人ひとりの役割分担

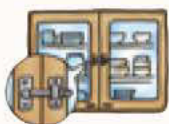
揺れが一度おさまったら、火の始末、避難経路を確保する、非常持ち出し品を確保するなど、たくさんやるべきことがあります。これらは家族で分担しておく、災害時にもあわてることなく対処することができます。日常の防災の役割と災害が起きたときの役割の両方を決めておきましょう。



### ・家の中での安全対策チェックリスト

災害が発生する前に、家の中を点検し、対策を進めてください。

- タンスや食器棚など、家具の固定をしている。
- 食器棚や冷蔵庫の扉が開かないように、止め金具をつけている。
- 重い食器は下に、軽い食器は上に置いている。
- 安全に避難できるように、出入口や通路には物を置いていない。
- 寝室にはスリッパを置いている。
- 寝室には家具を置いていない、または寝ているところに倒れないように置いている。
- 窓ガラスには飛散防止用フィルムを貼っている。
- テレビは低い位置に固定して置いている。
- 吊り照明の固定をしている。



❗ 地震については2ページ、風水害については8・9ページをチェックしよう。



# ◀ 切りとって冷蔵庫等に貼っておきましょう

## 1 家族間の連絡方法

家族が離ればなれで被災した場合、自分の身の安全が確保できたら、次は家族の安否を確認します。家族どうしの電話がつながらなかった場合に備えて、電話がかかりやすい離れた地域の親戚や知人を連絡先として決めておきましょう。

また携帯電話は非常時に役立つアイテムです。日頃からこまめに充電する習慣をつけておくとよいでしょう。簡易充電器も用意しておくことでより安心です。

家族や親戚などの氏名	電話番号	会社・学校	会社・学校の電話番号

## 2 避難場所の確認

避難生活を強いられるような大地震が起きた場合に備え、家族はどの避難場所に身を寄せるのか、確認しておきましょう。避難場所には、仮の生活ができる避難所、地震・火災などから一時的に逃れるための一時避難場所(近所の公園など)があります。

家族が離ればなれになったときの集合場所(避難所)	近所の公園など(一時避難場所)

## 3 非常持ち出し品のチェック

持ち出し品はリュックサックにまとめ、両手が自由に使えるようにしましょう。

### ▶ 食料・飲料水関係

- 飲料水  
(1人1日3リットルを目安)
- アルファ化米
- 乾パンやクラッカー・缶詰など
- ナイフ・缶切り
- レトルト食品
- 粉ミルク・ほ乳びん
- 鍋や水筒



### ▶ 安全対策

- 救急医薬品
- 常備薬の予備
- マスク
- 防災ずきんや帽子
- くつ下
- 底の厚い靴・スリッパ



### ▶ 衣類関係

- 衣類・下着
- 寝袋
- 紙おむつ
- 雨具

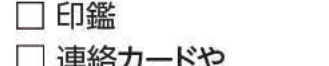
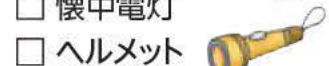
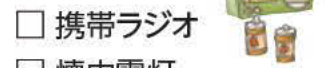
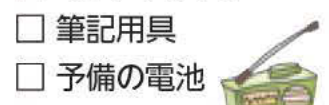


### ▶ 日用品

- 卓上コンロ
- 使い捨てカイロ
- ロープ
- 大きなゴミ袋
- ティッシュ・ウェットティッシュ
- 食品用ラップ
- 簡易トイレ
- 生理用品



- マッチやライター
- 筆記用具
- 予備の電池
- 携帯ラジオ
- 懐中電灯
- ヘルメット
- 軍手



### ▶ 貴重品

- 現金(小銭も必要)
- 預金通帳や有価証券など



- 印鑑
- 連絡カードや身分を証明するもの

- 印鑑
- 連絡カードや身分を証明するもの

**Q** 食糧・飲料水などについては、南海トラフ巨大地震が起こった場合、被害が広範囲に及ぶため、救援物資の到着が遅れる可能性もあるので、7日分の備蓄を心がけましょう。



## 避難所 ●の学校の校舎は津波避難ビルの役割も果たします。

## 津波避難ビル 3階以上を利用してください。

NO.	施設名	所在地	電話番号	NO.	施設名	所在地
①	二色小学校体育館	二色1丁目3-1	438-2925	①	貝塚合同宿舎4号棟	二色1丁目2
②	第五中学校体育館	二色2丁目3-1	439-8872	②	貝塚合同宿舎5号棟	二色1丁目2
③	浜手地区公民館	二色2丁目7-2	431-0926	③	コスタ・ミラにしきのはま1番館	二色2丁目6
④	津田小学校体育館	津田南町1-1	422-0084	④	コスタ・ミラにしきのはま2番館	二色2丁目5
⑤	東小学校体育館	小瀬1丁目25-5	422-0262	⑤	コスタ・ミラにしきのはま3番館-1	二色2丁目5
⑥	第二中学校体育館	福田100	422-1532	⑥	コスタ・ミラにしきのはま3番館-2	二色2丁目5
⑦	青少年人権教育交流館	福田91	432-5959	⑦	コスタ・ミラにしきのはま4番館	二色2丁目5
⑧	ひと・ふれあいセンター	海塚22-1	422-7523	⑧	コスタ・ミラにしきのはま5番館	二色2丁目5
⑨	やすらぎ老人福祉センター	東79-1	432-1100	⑨	エルベコート二色の浜1棟	二色2丁目12
⑩	北小学校体育館	北441	422-0173	⑩	エルベコート二色の浜2棟	二色2丁目12
⑪	西小学校体育館	脇浜4丁目6-1	422-0317	⑪	エルベコート二色の浜3棟	二色2丁目12
⑫	第一中学校体育館	加神1丁目5-1	422-1527	⑫	エルベコート二色の浜4棟	二色2丁目12
⑬	府立貝塚高等学校体育館	畠中1丁目1-1	423-1401	⑬	エルベコート二色の浜5棟	二色2丁目12
⑭	総合体育館	畠中1丁目13-1	433-7120	⑭	望海の街貝塚津田北町1号棟	津田北町17
⑮	中央小学校体育館	麻生中854	428-9165	⑮	望海の街貝塚津田北町2号棟	津田北町17
⑯	南小学校体育館	地藏堂286	422-0367	⑯	望海の街貝塚津田北町3号棟	津田北町17
⑰	第四中学校体育館	橋本1385	433-1340	⑰	パレス貝塚	堀3丁目12-1
⑱	府立貝塚南高等学校体育館	橋本620	432-2004	⑱	ユニライフ貝塚Ⅱ	堀3丁目27-8
⑲	永寿小学校体育館	三ツ松2020	446-1855	⑲	アステージ貝塚北町	北町6-29
⑳	木島小学校体育館	三ツ松1048	446-0032	⑳	ユニライフ貝塚プラージュ	西町20-20
㉑	東山小学校体育館	東山5丁目11-1	446-8899	㉑	イズセンチュリーセントラルオフィスビル	脇浜1丁目16-9
㉒	第三中学校体育館	東山7丁目4-1	446-1151	㉒	ヴァンテージ二色	浦田76-1
㉓	山手地区公民館	東山7丁目10-1	446-0090	㉓	グレイスコートたちばな	澤157-3
㉔	葛城小学校体育館	木積2032	446-0044	㉔	アーク八品	澤485-1
㉕	ほの字の里体育館	蕎原2114	478-8777	㉕	市宮沢団地住宅	澤1090

### ■福祉避難所

㉖	市民福祉センター	畠中1丁目10-1	433-7016
---	----------	-----------	----------

### 救急ダイヤル

消防	119番
警察	110番
貝塚市消防本部	072-422-0119
貝塚警察署	072-431-1234
貝塚市役所	072-423-2151
大阪ガス(ガスもれ専用)	0120-3-19424
大阪ガス(お客様センター)	0120-3-94817
関西電力(岸和田営業所)	0800-777-8025

### 一時避難場所

NO.	施設名	所在地
①	市民ふれあい運動広場	二色南町4-1
②	青少年運動広場	東山1丁目4-1
③	福田公園	福田175-12
④	水間公園	水間641-1
—	各小中学校・貝塚高等学校・貝塚南高等学校の運動場	

### 津波避難ビルについて

大津波警報または津波警報が発表されたとき、強い地震(震度4程度以上)を感じたとき、または弱い地震であっても長い時間ゆっくりとした揺れを感じ、津波のおそれがあるときは、すぐに標高の高い場所へ逃げる必要があります。

標高の高い場所へ避難できない場合は、一時的な避難場所である津波避難ビルに避難してください。



発行:平成26年3月

貝塚市都市政策部危機管理課 〒597-8585 貝塚市畠中1丁目17番1号  
TEL 072-433-7392 FAX 072-432-2482

防災情報は市ホームページでもご覧になれます。  
<http://www.city.kaizuka.lg.jp/>